

鵜沼三地区のトレードマークです



『うっぴい』



第104号 令和8年3月1日

編集・発行 鵜沼三地区社会福祉協議会

社協のマークです



福祉の心を育てよう

令和7年度事業報告～お礼にかえて～ 鵜沼三地区社会福祉協議会 会長 大谷 弘

今年度の活動は「みんながつながる、やさしさあふれるまちかかみがはら」の基本理念に基づいて行われました。

①みんながつながる活動として「ふれあいフェスティバル」は、東町の宮太鼓やかかみのキッズの合唱などを新しく加えて子どもたちに楽しい思い出を作ることができました。「友愛活動」は訪問配食サービスや演芸会など高齢者に大変喜んでもらえました。

②やさしさあふれる活動として「心のバリアフリー講演」は心が洗われるような優しさの輪が広がる研修会でした。「知って得する介護の話」は家庭ですぐ使える有益な講習会でした。

以上どの事業も無事に終えることができました。改めて会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

令和7年度実施した活動



☑ 理事会 4/19 9/20 3/14 (予定)

☑ ふれあいフェスティバル 10/19

☑ 友愛訪問配食サービス 計8回

☑ 友愛訪問活動 7/22



☑ ふれあい交流会 11/16



☑ 心のバリアフリー講演 12/6



☑ 今すぐ役立つ介護のお話 1/17



社協会費が
使われています

ふれあひフェスティバル

令和7年10月19日に行われました。



鶉沼第三小学校
よさこい
ソーラン踊り



各務原市消防団
音楽隊分団・看護師による
消防団演奏
AED講話



うめま第一幼稚園鼓笛隊



児童合唱団
かかみのキッズ



東町宮太鼓保存会



緑陽中学校吹奏楽部



「災害に備えるヒント」展示





模擬店 & パソコン教室



バルーンアート



ヨーヨー釣り体験

くじ引き



キッチンカー



焼き菓子販売

パソコン教室



友愛委員会活動報告

友愛訪問配食サービス

友愛委員会では、お一人暮らしやご高齢の方々の健康状態や困りごとなどの声を定期的な受け止められるよう、お弁当をお届けする「友愛訪問配食サービス」を継続的に行っています。



配食サービスの概要



配食サービスは、お弁当の要否の確認、お届け、及び高齢者の方々の見守り活動を行う民生委員児童委員とお弁当の配食サービスをするボランティアグループが行っています。

今年度は、6月から2月の間に8回訪問サービスを行いました。

このように定期的な訪問活動を繰り返すことにより、地域コミュニケーションをより密にするよう努めています。



友愛委員会では、訪問配食サービスをおこなっています。友愛委員とボランティアで市販のお弁当とデザートを準備して、民生委員さんにご協力いただき、高齢者宅へ届けていただきました。このサービスを通じて、つながりを深め、安否確認も出来、高齢者の方にはお弁当を喜んでいただけたと思います。7月には、ゴミ袋を高齢者宅に配布して暑中見舞い訪問をさせていただきました。11月のふれあい交流会では、東福祉センターで75歳以上の一人暮らしの60名以上に参加していただき、漫談や落語で、大いに笑って頂き、昼食も含め楽しんでいただきました。

この1年、社会福祉協議会の活動を通して、高齢化がますます進んできている中、人と人とのつながりの大切さを改めて感じ、今後とも、思いやりと優しさのある地域になればと思います。関係者の皆様方、本当にありがとうございました。



お詫びと訂正

令和7年6月15日発行「ふれあいだより No.103」3ページ下部の収支計画区分において、広報委員会と友愛委員会の支出額が入れ替わって記載されておりました。ご迷惑をおかけしましたこととお詫びし、訂正いたします。